

「まいにち笑顔 みんなが笑顔」

「教室はまちがうところ」でも・・・



6月に入り、1学期も折り返しとなります。今日は2つのお話をします。

1つ目は、来週から読書週間が始まりますので、1冊の本を紹介します。図書室にもあるので読んだことがある人もいるかもしれませんが、「教室はまちがうところだ」という絵本です。そこには、こう書かれています。

「教室はまちがうところだ みんなどしどし手をあげて
まちがった意見を言おうじゃないか まちがった答えを言おうじゃないか
まちがうことをおそれちゃいけない まちがったものをワラっちゃいけない
まちがった意見を まちがった答えを ああじゃないか こうじゃないかと
みんなで出しあい 言いあうなかでだ
ほんとのものを見つけていくのだ そうしてみんなで伸びていくのだ」

学校はみんなが学ぶ場所です。すべて分かっていること、できることなら学ぶ必要はないですね。だから、「まちがう」「できない」方が普通なのです。そこで、みんなで解決する、できるようになるのが学校です。この絵本の続きにはこうもあります。

「まちがったって だれかがよ なおしてくれるし 教えてくれる
困ったときには 先生が ない知恵しぼって 教えるで そんな教室 作ろうや」
みんなでたくさん間違っ、たくさん学べる教室になるといいですね。

図書室にあるので、是非、全部を読んでみてください。

2つ目のお話です。今月は「ふれあい月間」です。ふれあい月間は、友達とのかかわり方を見直す月です。新しい学校生活が始まって2か月も経つと、友達関係にも慣れてきます。慣れてくると、こんなことをすることはいいですか。

「じゃんけんってドキドキする。Aくん、また負けた！よわーい！」
「Bさん楽しそう！もっと追いかけて楽しませたい。」
でも、もしかして、それ、相手に嫌な思いをさせていないですか？
「負けちゃった。よわーい！って言われるのは、いやだよ。」
「楽しくないよ。追いかけられるのはこわいよ。」

相手が「嫌だな」と思うことは、「自分はそんなつもりでなかった」と思っている、いじめになることがあります。「嫌だな」と思う気持ちは人によって違いますが、少なくとも、自分がされて「嫌だな」と思うことはしないようにしましょう。もし、相手が嫌な思いをしていたことに気付いたら、「ごめんね。そんなつもりはなかったんだよ。」と伝えて、直していきましょう。

「ふれあい月間」ではアンケートを行います。嫌なこと、悲しいことがあって、相手に伝えられないようなら、お家の人や先生、友達に話してみましよう。そして、みんなの七小を、「みんなが笑顔」の学校にしていましよう。